



川村としはる (俊治)

としはる通信

2004.9 No. 9

編集、発行
川村 俊治
〒258-0111
山北町向原
17-10
75-0928
E-Mail
t-kawamu@mv
d.biglobe.ne.jp



いあいせし

暑かった夏もようやく終わりを告げ、朝夕の涼しさは秋の到来を感じさせる季節になりました。学校や幼稚園、保育園では運動会が行われ子どもたちの元気な声が聞かれます。

さて9月7日から13日までの七日間、平成16年山北町議会第3回定例会が開催されました。主な議題は平成15年度一般会計、9特別会計及び水道事業会計の歳入、歳出決算の認定でした。

いずれ「議会だより」で詳しく報告されますが、速報としていつものようにお知らせしてまいります。ご一読いただきましてご意見などもお寄せいただきますようお願い申し上げます。

平成15年度決算の認定

歳出総額 102億 6569万円

町長は決算の審議にあたり、平成15年度の主要な施策の成果ならびに予算執行の実績報告を行いました。財源の中心となる町税は、企業収益の改善などにより、法人関係税は増加しましたが、個人所得の低迷を反映して減収となるなど、自主財源の確保に厳しい状況でした。経費抑制、国県補助金や交付金の積極的な導入、財政調整基金など積立金の有効活用により、第4次総合計画の重点施策・事業に必要な財源の確保に努めました。

一般会計

山北町健康福祉センター建設、介護予防拠点整備 山北駅南口交流・イベント広場整備などの投資的事業

を実施したので、歳入は

前年度比15.8%増の六十二億九千九百二十一万八千円となりました。

内訳は自主財源が歳入総額の54.1%、依存財源は45.9%です。

歳出についても歳入同様投資的事業の増により、前年度比16.9%増の六十一億七千七百六十八万三千円となり、歳入歳出差引一億二千五百三十五万五千円の剰余金が発生しました。

平成15年度に実施した主要事業

- ・地域振興推進事業
- ・（山北駅南口交流・イベント広場整備工事他）
- ・花と水の交流圏づくり推進事業
- ・（大野山桜の里づくり散策道整備河村城址公衆便所新築工事）
- ・介護予防拠点整備事業
- ・（高齢者いきいきセンター建設）
- ・山北町健康福祉センター建設事業
- ・林業構造改善事業
- ・（林道熊山線改良工事）
- ・道路新設改良事業

将来にわたる財政負担

（共和清水線、嵐線、鉄道公園線湯の上湯ノ沢2号線他）
大規模改造事業
（川村小学校校屋内運動場耐震補強工事）

地方債の年度末残高は四十一億二千三百九十八万円、債務負担行為の年度末残高は十四億五千六百二十五万円となりました。

積立金現在高は十七億六千八十九万円で、地方債残高と債務負担行為の翌年度以降支出予定額の合計から積立金現在高を差し引いた、将来にわたる財政負担額は三十八億九千九百三十四万円となりました。

主な財政分析指標

一般会計、災害給付見舞特別会計、商品券特別会計からなる普通会計の、主な財政分析指標は次の通りです。
実質収支比率は4.5%となり、3~5%が望ましいとされる範囲に入っております。

地方公共団体の財政構造上の弾力性を判断する基準となる経常収支比率は80.4%となりました。

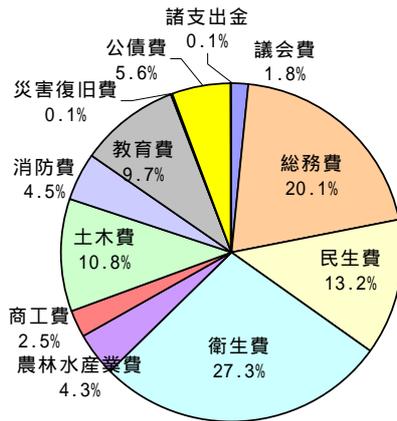
公債費負担率は7.7%で10%以下が望ましいとされる範囲内です。
公債費負担比率、起債制限比率はそれぞれ7.7%、6.7%であり、15%の警戒ライン、20%の危険ラインを大きく下回っております。

一般会計歳入内訳(単位千円)

区分	決算額	構成比
町税	2,118,591	33.6%
地方譲与税	49,775	0.8%
利子割交付金	11,118	0.2%
地方消費税交付金	107,179	1.7%
ゴルフ場利用税交付金	17,196	0.3%
自動車取得税交付金	57,020	0.9%
地方特例交付金	62,831	1.0%
地方交付税	844,477	13.4%
交通安全対策特別交付金	3,119	0.0%
分担金及び負担金	79,571	1.3%
使用料及び手数料	128,817	2.0%
国庫支出金	346,831	5.5%
県支出金	432,907	6.9%
財産収入	3,921	0.1%
寄付金	2,800	0.0%
繰入金	722,686	11.5%
繰越金	156,322	2.5%
諸収入	194,357	3.1%
町債	959,700	15.2%
合計	6,299,218	100.0%

表中青は自主財源、茶は依存財源

一般会計歳出内訳



特別会計

国民健康保険事業、老人保健医療、災害給付見舞事業、下水道事業、財産区(山北、共和、三保)、介護保険事業、商品券の9特別会計の決算を審議し認定しました。

老人医療の対象者が平成14年か

増加しております。また、9特別会計ともに剰余金が発生しております。

水道事業会計は黒字

山北町の水道事業は上水道1施設簡易水道8施設を経営し、年間143万立方メートルの水を供給しています。収益的収支は営業収益として一億六千七百三十八万円の給水収益と、六百三万円の手数料など雑収益がありました。営業外収益として三井造船(株)協力金、雑収入を合わせて千四百六十九万円があり、あわせて一億八千八百十万円の収入となりました。

支出は固定費、変動費とも対前年度減で、総額一億五千二百七十二万円となりました。この結果、三千五百三十八万円の純利益が生じました。

工事請負契約

ふるさと交流センター新築

としはる通信No.7でお知らせしましたが、山北駅北口に建設されるふるさと交流センター新築工事の契約が締結されます。指名競争入札で株式会社岡部工務店(山北町玄倉168)が落札しました。契約金額は六千八百二十五万円で、工期は平成17年3月18日です。

この工事は平成16年度林業・木材産業構造改革事業として行われ、60%が国・県の補助金です。

財産の取得

ごみ収集車購入

ごみ収集車3台のうち1台を更新します。購入後約7年を経過13万キロ走行しています。指名競争入札で有限会社田中モーターズ(山北町山市場194番地1)が落札しました。契約金額は七百七十三万八千五百円で、納期は平成16年11月19日です。

第一分団ポンプ車購入

毎年消防車の更新を行っています。今年が第一分団の小型動力ポンプ付積載車が購入されます。昭和60年に購入したもので、すでに19年経過

つています。指名競争入札で有限会社イケダオート(山北町岸238-3)が落札しました。契約金額は七百三十二万九千円で、納期は平成16年12月8日です。

人事案件

人権擁護委員の推薦

平成16年12月31日に任期満了となるための推薦です。瀬戸氏は再度、内田氏は新たな推薦です。

教育委員会委員の選任

平成16年10月23日に任期満了となるため再任するものです。

瀬戸賢二氏 向原883番地
露木康雄氏 山北169番地の2

意見書の提出

議会に出された陳情に対し、文教民生常任委員会及び総務常任委員会で審査をした結果、陳情を採択し意見書を提出することにしました。足柄上の教育を考える会からの、教育基本法の改正を求める陳情と、足柄上地区年金友の会からの郵政民営化に反対する陳情の意見書です。

山北町議会議長名で関係大臣に送付します。